

JTU 発第 07053 号
2007 年 (平成 19 年) 7 月 27 日

関係各位

(社) 日本トライアスロン連合: J T U
理事長 濱本憲二
ジュニア強化委員長 中島靖弘
(公 印 省 略)

[2008 アジア・世界選手権 <ジュニア> 日本代表選考基準]

[1] 2008 <ジュニア> アジアトライアスロン選手権 (中国広州: 4/20)
選考基準 [ジュニア最大出場枠: 男女各 3 名]

- 1-1) 2007 年 <ジュニア> 世界選手権ハンブルグ (8/31): 1 ~ 16 位 (上位 1 名)
- 1-2) 2007 年日本ジュニア選手権長良川 (8/5): 1 ~ 3 位 (上位 1 名)
- 1-3) 2008 年特別記録会 (2008 年 3 月予定): 1 位
- 1-4) 強化本部推薦: 前述の 2 大会と特別記録会、2008 年認定記録会及び 2007 年日本選手権東京港 (10/21) を参考とする。

[2] 2008 <ジュニア> 世界トライアスロン選手権バンクーバー (6/7)
選考基準 [ジュニア最大出場枠: 男女各 3 名]

- 2-1) 2008 年 <ジュニア> アジア選手権中国広州: 1 ~ 3 位 (上位 2 名)
- 2-2) 2008 年選考大会 (5 月中旬予定): 1 位
- 2-3) 強化本部推薦

<備考 1> 上記基準は参加資格に係わるもので、派遣については別の定めによる。

< 2 > 大会日程は一部予定。

< 3 > 上記大会にカットオフタイム適用 (男子 5 %、女子 8 %)

< 4 > 2008 年アジア及び選手権の出場枠は、ITU、ASTC 規定変更の可能性あり。

< 5 > 2007 年世界選手権出場枠: 1 カ国最大 3 名、アジア枠は最大 9 名。2007 年アジア選手権上位 9 名の参加国に参加枠が与えられる。同選手権で日本選手が 9 位以内に 3 名入れば 3 枠獲得。同 2 名の場合は 2 枠。

< 6 > 特別記録会はスイム、バイク、ランを連続、または間隔を空けて行う。= 以上 =